

内閣

北海道廳屬齋藤博外八名任免件
右謹テ裁可ヲ仰ク
昭和十七年八月十七日
内閣總理大臣東條英機



裏面白紙

196

兼任 農林事務官	同	同	同	官依頼免	同	同	免昇格後官
	北海道廳農業課外八名准免人件						
七等 馬政局事務官	同	同	同	同	同	同	七等 北海道廳馬政局事務官
	北海道廳馬政局事務官						
及川玄黃	雨宮正三	松原周助	須山八百三	松下善吉	内耕作	堤恒治	市川信義
	及川玄黃						
同 同 同 同 同 同 同 同							

日本標準規格B5 十四行算

内閣

裏面白紙

197

入内第四二號

案起

昭和十七年八月十五日

裁可

昭和十七年八月十七日

施

昭和十七年八月十八日

行

昭和十七年八月十八日

内閣總理大臣

内閣書記官



北海道廳屬齊藤博外八名任免，
件

内閣

内閣人内等四二号

北海道廳屬勳八等 齋藤 博

任北海道廳事務官

敍高等官七等

右謹テ 奏ス

昭和十七年八月十四日

内務大臣 湯澤三千男



四級俸
二十一年
二月余
在職年
次子
色界格榮

内務省

内務省	内務大臣 湯澤三千男	北海道廳屬勳八等 齋藤 博	任北海道廳事務官	敍高等官七等	右謹テ 奏ス	昭和十七年八月十四日	内閣人内等四二号
-----	------------	---------------	----------	--------	--------	------------	----------

裏面白紙

寫

奏任文官特別任用令第一條ニ依ルモノ

内務省

銓衡第六二八七號 北海道廳事務官

齊藤博

右本人ノ履歴書ニ依リ銓衡候處頭書相當ノ資格アル者ト認ム
昭和十七年八月四日
高等試験委員

昭和十七年八月十九日

北海道廳事務官 齋 藤

博

免
款
候

依願免本官

右謹テ 奏ス

昭和十七年八月十四日

内務大臣 湯澤三千男



内務省

辭職願

小官儀

今般一身上ノ都合ニ依リ退官致
度候條特別ノ御詮議ヲ以テ御聽許

相仰度此段奉願候也

昭和十七年八月

日

内務大臣湯澤三千男殿

博

萬事退

北海道廳事務官 齋賀 藤

201

各
群
優
免
及
上
年
次
及
二
級
任
職
年
次
上

北海道廳技手正七位勳七等 市川 信義

同 同 堤 恒治

同 從七位勳八等 内田 耕作

任北海道廳技師

敍高等官六等

昭和十七年八月十四日



内務省

内務大臣 湯澤三千男

裏面白紙

内務省

寫文官任用令第七條ニ依ルモノ

銓衡第スニ五號 林業ニ關スル北海道廳技師

市川信義

銓衡第スニ六號 同

堤

恒治

銓衡第スニ七號 同

内田

耕作

右本人ノ履歴書ニ依リ銓衡候處頭書相當ノ資格アル者ト認ム
昭和十七年八月廿二日

高等試験委員

内閣人内第46号

昭和十七年九月一日

204

北海道廳技師市川信義

同堤恒治

同内田耕作

右謹テ奏ス

昭和十七年八月十四日

内務大臣湯澤三千男



内務省

大英
殿
印
鑑
印
大英
殿
印
鑑
印

退官願

小官儀

今般一身上、都合ニ依リ退官致
度候間御聽許相成度此段及御願候也

昭和十七年八月 日

北海道廳篠市川信義

内務大臣湯澤三千男殿

退官願

一身上、都合二依り、退官致度二付
御許可相成度此段不御願候也

昭和十七年八月
日

北海道靈教部 堤

恒治



内務大臣湯澤三千男殿

退官願

小官儀

今般一身上都合ヨリ退官致度候付
御聽許相成度此段及御願候也

昭和十七年八月 日

北海道廳技師 内田耕作

（内田）

内務大臣 湯澤三千男駁

内閣大蔵省總務司印

支那事務局 内閣文庫

支那事務局總務課
令達(支那事務局總務課)長

支那事務局

六百五

支那事務局

昭和十七年八月十九日

202

理大等
理中等
理小等
理上等
理下等
理中等
理上等
理下等

北海道廳技師 松 下 善 吉

須 山 八 百 三

同 同 周 助

雨 宮 正 三

同 同 周 助

松 原 周 助

同 同 周 助

内務大臣 湯澤三千男

内務省



昭和十七年八月十四日

右謹テ奏ス

依願免本官

退官願

小官儀

今般一身上ノ都合依リ退官致度候
詫覲許相成度此般及詫願候也

昭和十七年六月三十日

北海道廳技師 松下善吉

文務大臣 諒譯三千男歟

退

官願

小官儀

二身上ノ

今般都合ニ依リ退官仕度
候ニ付御聽許被下度此段

奉願候也

昭和十七年六月三日

北海道廳技師須山八百三

内務大臣湯澤三千男殿



退官願

小宮家

今般一身上の都合に依り退官致度
候に付御聽許相成度此段乞少願也

昭和十七年六月三十二日

北海道廳抜竹 松原周助

内務大臣湯澤三千男致

退官願

小官儀

今般都合一身上六ニ依リ退官致度候付

御聽許相成度此段奉願候也

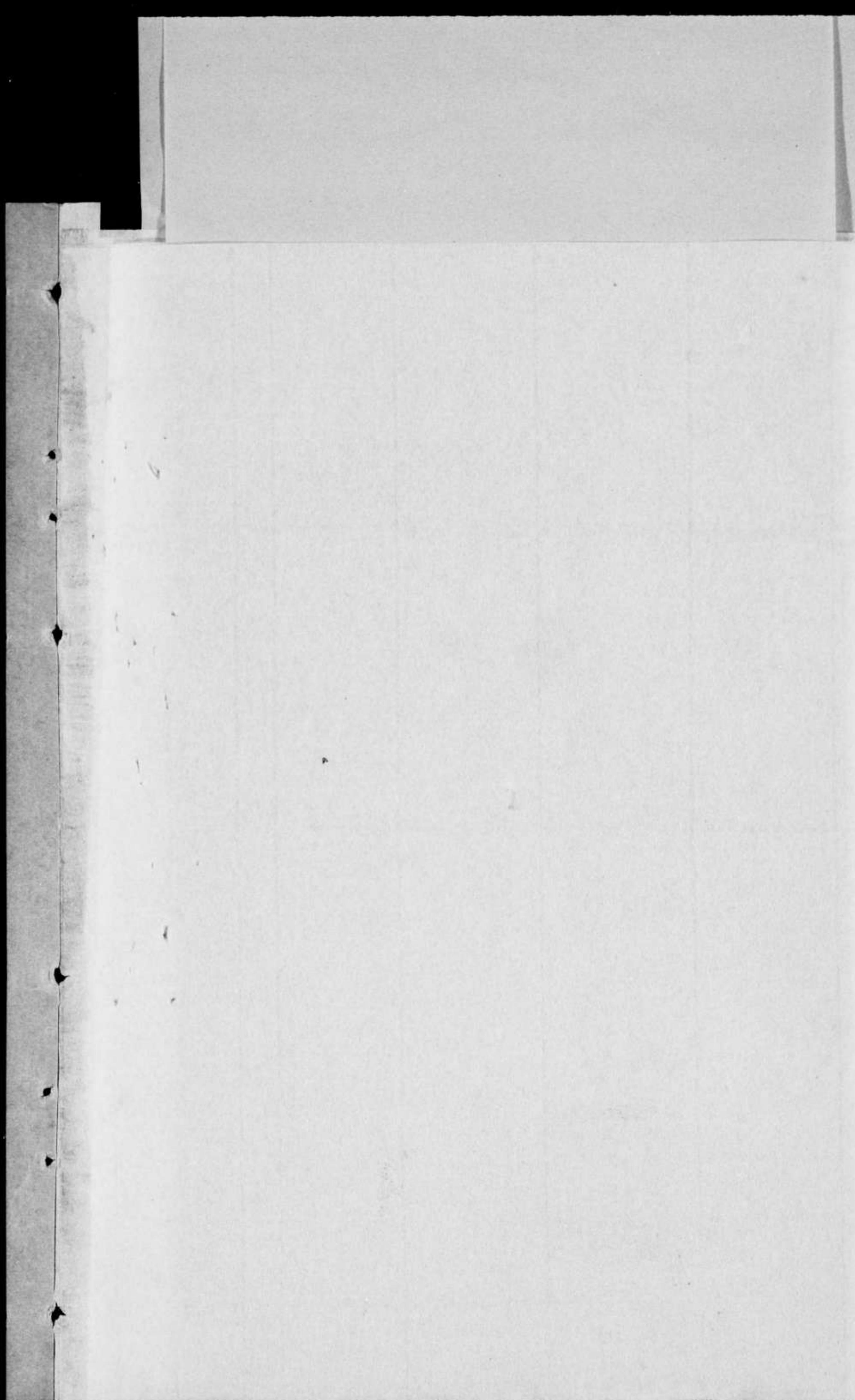
昭和十七年六月二十三日

北海道廳技師雨宮正三

内務大臣湯澤三千男殿

萬事退





馬政局事務官從七位 及川玄黃

兼任農林事務官

敍高等官七等

右謹テ奏ス

昭和十七年八月十四日

農林大臣

井野碩哉



農林省

及川
玄黃
現七等

213

裏面白紙

農林省

兼官理由

馬政局事務官 及 川 玄 黃

山林局所管ノ國有林内ノ牧野ニハ多數ノ馬匹ヲ放牧セシメツツアル
爲山林局ト馬政局トハ常ニ折衝ヲ要シ密接不離ノ關係ニアリ仍テ此
ノ際前記ノ者ヲ疊林事務官ニ兼任ノ上山林局ニ勤務セシメ相互連絡
協調ヲ圖ルノ必要アルニ由ル

臣内務房大甲第一〇九七號

別紙

齋

藤

博

任

用

ノ件

上奏書進達ス

昭和十七年八月十四日

内務大臣 湯澤三千男



内閣總理大臣 東條英機殿

内務省



215

臣内務房大甲第一九九號

別紙

齊

藤

博

免

官

八件

上奏書進達ス

昭和十七年八月十四日

内務大臣 湯澤三千男



内閣總理大臣 東條英機殿

内務省

内務大臣
甲第一〇九三號

別紙

市川

信義

外貳

名任

用ノ件

上奏書進達ス

昭和十七年八月十四日

内務大臣

湯澤三千男



内閣總理大臣 東條英機殿

追テ本件ハ技師松下善吉外參名退官ト同時御發令相成度

内務省

217

内務大
臣官房
甲第 一〇九四號

別紙

市川信義

外貳名免官ノ件

上奏書進達ス

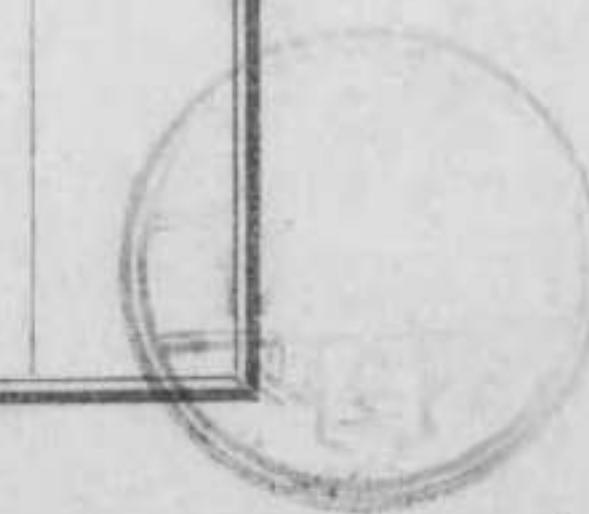
昭和十七年八月十四日

内務大臣 湯澤三千男



内閣總理大臣 東條英機殿

内務省



212

内務大
甲第一〇九二號

別紙

松下善吉

外參名免官

ノ件

上奏書進達ス

昭和十七年八月十四日

内務大臣 湯澤三千男



内閣總理大臣 東條英機殿

追テ發令ノ上ハ別記ノ通異動ヲ行フ豫定ニ有之尙本件ハ市川信
義外貳名名譽進級ト同時御發令相成度候

内務省

219

農祕甲第六七六號

馬政局事務官及川玄黃農林事務官ニ兼任ノ件別紙上奏書進達ス

昭和十七年八月十四日

農林大臣 井野碩哉



内閣總理大臣 東條英機殿

農林省

